

廃棄物の分け方と出し方

研究室等のごみは適正に分別し
各自で集積所まで搬入すること

- ごみ袋は**透明袋**を使用してください（京都市指定の「家庭ごみ」袋は大学では使用できません）
- ごみ袋には「**研究室名**」「**担当教員の内線番号**」等を明記した**専用シールを貼付**すること

廃棄物集積場 一般廃棄物、産業廃棄物、古紙 回収曜日：月・水・木・金 曜日（祝日を除く） 回収時間：10:00～12:00、13:00～15:00	大型ごみ集積所 家具、大型家電など 回収曜日：第1・第3 水 曜日（祝日を除く） 回収時間：14:00～15:00
--	--

廃棄物の分類方法 ※大学のごみは「事業系廃棄物」であり、市の「家庭ごみ」の分別とは異なります

※プラスチック類などの産業廃棄物やリサイクル可能な紙類は、燃やすごみと分別すること（京都市の条例により義務化）

一般廃棄物	燃やすごみ	生ごみ、汚れのついた紙くず類 など 実験系生ごみ（おが屑、昆虫死骸、寒天培地など）※非感染性に限る 必ず滅菌処理をし、透明ポリ袋で二重に密封して出す
	リサイクル可能な紙類	①新聞 ②白上質紙（コピー紙） ③段ボール ④雑誌類 ⑤シュレッダーダスト ⑥雑がみ（空き箱、メモ用紙など） ①から④は紐等で束ね、⑤⑥は透明袋に入れる
産業廃棄物	資源ごみ	缶・ビン 飲料缶・飲料ビン 洗浄・乾燥したものを専用回収箱に入れる
		PET ペットボトル 蓋とラベルをとり、洗浄・乾燥して袋にまとめる
		金属類 スプレー缶、カセットボンベ、一斗缶、金属コード、刃物 など スプレー缶、カセットボンベは使い切り、穴を開ける それぞれの専用回収箱に入れる（刃物はカバーをして管理人に渡す）
	生活系プラスチック類 プラスチック製品、プラスチック容器、包装類 など 汚れや生ごみは取り除く	
	実験系プラスチック類 生活系プラを混在させないこと	① 実験用手袋、プラケース、プラシャーレ など 有害化学物質を含まないこと。透明ポリ袋で密封して出す 寒天培地は分別して「燃やすごみ」に出す（プラシャーレと培地が分別できないものは透明ポリ袋で二重に密封して出す）
		② 生物系残渣が付着しているプラ容器 など 残渣を取り除くことが困難なものに限る、専用容器（事前購入・有料）に密封して出す 分別可能な場合は、残渣は「燃やすごみ」、容器は「①」に出す
	ガラス・陶器類	試薬ビン 洗浄・乾燥したものを専用回収箱に入れる（洗浄液は2回目までは実験廃液とする）
		ガラス破片・陶器類 それぞれ専用の回収箱に入れる
	その他	リチウムイオンバッテリー、電池類、小型家電、インクカートリッジ など それぞれ専用回収箱に入れる
	大型ごみ	オフィス家具、大型家電、パソコン など 「大型ごみ集積所」（2号館北側倉庫）に搬入する

廃棄物集積場・大型ごみ集積所に搬入できないもの

- ・廃蛍光灯 [経理課で随時回収]
- ・注射器・注射針 [感染性産業廃棄物として経理課で定期回収]
- ・廃試薬 [施設環境安全課で外部処理委託]
- ・動物死体 [経理課で外部処理委託]
- ・有機廃液・無機廃液・無機固形廃棄物 [環境科学センターへ廃棄申請]

【お問合せ先】 ① 廃棄物集積場：施設環境安全課施設企画係（内線 7083） ② 大型ごみ集積所：財務課財務係（内線 7044）

③ 廃棄物契約他：経理課調達係（内線 7075） ④ 実験廃液他：環境科学センター（内線 7982） ⑤ 廃試薬他：施設環境安全課環境安全係（内線 7961）